



広報 あくな

住民基本台帳人口と世帯数
(10月1日現在)

人口	30,421 (+29)
男	14,151 (+8)
女	16,270 (+21)
世帯数	9,373 (+13)
() 内は前月比	

昭和43年9月20日 第3種郵便物認可・毎月1回10日発行
昭和53年11月10日鹿児島県阿久根市役所編集発行1部10円

南国の香り東京へ

文旦の出荷始まる

特産の阿久根文旦は南国の香りをのせて、十月二十六日東京方面に出荷されました。今年は昼夜の温度格差が大きかったため着色が早く、例年より一か月早い出荷です。栽培面積約二百畝、生産高約一億五千万円を誇る阿久根文旦の特産地・尾崎部落の文旦農家の人たちは「まだ時期が早いので装飾用です。今年は日照り続きで果汁が少ないようですが、文旦の人気は高まっています」と明るい表情で話していました。

出荷に忙しい山下の文旦選果場



11月号

農業の問題点を語る

農政座談会を開く



農産物輸入問題などが絡み、深刻化してゆく農業の中で、いま本市の農家は何を悩み、どのように進もうとしているかを語る農政座談会を十一月二十三日市役所で開きました。



は場整備が進む鶴川内地区

集落ごとの振興運動へ

農業 総合整備 活力ある農村をつくる



坂元市長

は農家であり、そして農家がよくならなければ阿久根市の発展は、あり得ないのであるが、半面、今日の農政はど厚の長い投資を必要とするものはないと考えています。それだけに私としましては、愛情のあるまなざしをもって、根気強く農家の振興を促進してまいりたいと考えています。

松崎 今日には各専門分野で活躍されている方においでいただいたわけですが、それぞれの分野から日頃、皆さんが感じていらっしゃる意見や要望などを出していただきたいと思っています。市長 たいいま松崎農政課長が申しましたとおり、今日は農政に対するビジョンや意見、要望などをお聞かせいただき、今後の市政に反映したいと考えています。ご承知のとおり阿久根市の半数

出席者 (敬称略)

桐野下 永田上 永田八	野越比 大慶根八	貞實幸 元崎	雄弘夫 文幸
阿久根市長 市農政課長	坂松	善義	

その一環として県にもお願いし来年度から総合農業整備事業を導入して、モデル農村整備事業や新農業構造改善事業に取り組み、阿久根市の農政のキメ手として、農業の安定経営に一層努力してまいりたいと思います。これらの事業は従来の特定の農家を育成する農業構造改善事業と異なり、集落単位に農村の振興を図るといふ画期的な事業で、過疎化に悩む農村に活力を注ぐと確信していますので、隣接市町村に先がけて来年度から取組んでまいりたいと考えています。そういう意味でも、今日は建設的な意見をお聞かせいただければ幸いです。松崎 根比さんは飼料畑造成を

品質がよいのは飼料作物の肉牛

根比 私は緊急粗飼料増産総合対策事業として、市の協力を得て五十一年度に飼料畑を造成していただき、以前からの念願がかなって喜んでいます。

畜産も品質の時代になって飼料畑を造成して飼料作物を与えた肉牛と与えない肉牛とは質的に天地の差がありますね。頭数こそ江内あたりと比べると阿久根は少ないですけども、質的には阿久根の肉牛が一番いいと言われていますし、その原因は飼料畑造成による飼料の差だと思えますね。市長 やはり青草を十分にやらなければ、良質の肉牛は成育しないわけですね。

松崎 根比さんは畜産を長くやっていますので、第一は資金問題ですね。さきほど市長さんが言われたとおり、十年かかってやっと実が実るといのが農業の実態だと思われたいですが、畜産は相場の変動が激しいため、子牛を高く仕入れ肥育した牛を売るとき相場が暴落

畜産の課題は資金

根比 最近、多頭化の傾向にありますので、第一は資金問題ですね。さきほど市長さんが言われたとおり、十年かかってやっと実が実るといのが農業の実態だと思われたいですが、畜産は相場の変動が激しいため、子牛を高く仕入れ肥育した牛を売るとき相場が暴落

していたら、農家はたちまち経営困難となります。そこが畜産農家



根比 幸夫 さん

の悩みですね。

それに、子牛は十五か月から十八か月で肥育牛として出荷してい

八郷のほ場整備は

土地を買うより高くつくが

松崎 八郷さんは山関係ということで出席していただきましたが米も市内で一番たくさん出されていますし、牛も飼っていらっしゃるんですが、特に稲作では荒崎から野田方面にも耕作されているというところで、まず八郷あたりの水田との比較などについて話していただきたいと思います。

八郷 会の始めにいただいた資

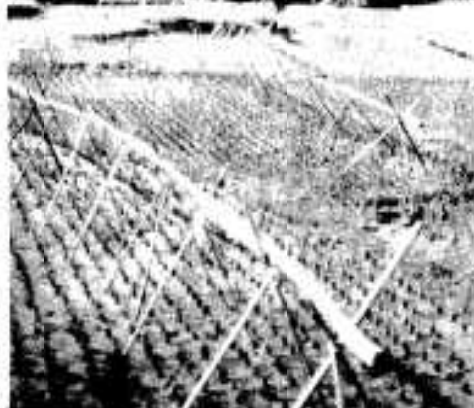


八郷 信夫 さん

料をみてみますと、農政関係も年次計画を樹て、予算も年々多くな

ます。子牛を仕入れる時は、市が農協に融資している畜産導入貸付金を借りるわけですが、単年度返済のため、融資を受けた年度末までには貸付金を返済しなければならぬという問題があります。

市長 結局、年度末の時点では肥育牛は売れる状態にないということですね。それは切実な問題でしょうから、よく検討してみたいと思います。



傾斜地の多い八郷の田畑

てありますし、農政に対する坂元市長の熱意を感じるわけです。

さきほど松崎農政課長が言われたとおり、私は八郷に約七〇アール、荒崎あたりにその約二倍の水田を持っていますが、労力の配分

を考えてみますと、五対一の割合で、はるかに八郷の水田の方が手がいるという結果になっています。

そこで、農業構造改善事業による土地基盤整備をしていただきたいのですが、八郷あたりの耕地を



援助要請し国庫補助決定

都市計画で 二階堂氏に 建物など移転交渉へ

鶴見地区13haの本格的な区画整理事業に着手している本市では、すでに鶴見川一号橋と幹線街路の一部が完成し、現在、新市庁舎前と大丸公民館横を結ぶ区画街路の新設工事に着手し、今月末までには完成する予定ですが、鶴見地区の残された幹線街路の整備を急ぐため、坂元善文市長は二階堂進元幹事長を訪問して国の援助を要請し、このほど来年度の国庫補助事業の対象とする「施越」が決定しました。

そこで、市では、残された鶴見地区の幹線街路を新設するため、対象となる建物や庭の移転、移設の交渉に入り、年末までには結論を出すことにしています。

基盤整備すると、荒崎あたりの土地を買うよりも高くつくというところで、ほ場整備も問題になるわけです。ところが裏作の実エンドウが成績がいいし、何らかの方法で基盤整備をしてもらわないと、ますます農家の収入は途絶え、遊休地が増えることになり、非常にむずかしい問題をかかえています。

松崎 これから高齢化が進むと基盤整備をしていない土地は、ますます荒れ放題になりそうです。ところで、八郷さんは山も手広く経営されているわけですが、

作業道は荒れ放題

何とか維持管理を

八郷 山は非常に患の長い仕事

は補助があるんですが、維持管理

松崎 農道や作業道をつくる時は補助があるんですが、維持管理

は受益者があることになってい
るんですね。農道は災害が発生す
れば、災害復旧の対策になるん
です。作業道は災害復旧の対象に
ならないわけです。

この問題は森林組合は林野庁に
突き上げをするし、また市長は市

高まる江内ダムへの関心

松崎 ところで大野さんは甘夏
を相手手広くされていますが、更
に最近キウイフルーツも導入さ
れたようですので、キウイ導入の
発想についてお聞かせください。

大野 いま生産過剰やオレンジ
果汁の輸入増などの影響で温州み
かんの二割減反などが言われてい
ます。その中で甘夏は現在の価格
でも経営が維持できる状態にある
わけですが、温州ミカンの経過か



大野 貞雄 さん

ら甘夏の前途も多難だろうと考え
新しい果実としてキウイの導入に
踏み切ったわけです。

また甘夏は今でも値段がいいわ
けですが、消費地では出水地区の
甘夏は色が白いと言われており、

長会を通じて国の助成をお願いす
るということでなければ、問題は
解決しないと思いますね。

八郷 作業道の性質上むすかし
い問題ではあります。ひとつ国
の助成方について努力していただ
きたいと思っています。

品質、外観、内容とも消費者に好
まれる紅甘夏に高つき更新して、
次の甘夏の行き詰まりを、いくら
かでも支えたいと考え、従来の甘
夏に紅甘夏を高つきしようと準備
を進めています。

小作に頼るタバコ栽培

松崎 最近オレンジだけでな
く、タバコも輸入問題が絡んで、
生産農家は頭を悩ましていると思
います。慶越さんどうですか。

慶越 安いタバコが輸入されて
くる関係で下級品のタバコはいら
ないというのが専売公社の考えで
す。そのかわり品質のよい高級品
は高く買うというのが、専売公
社の方針ですね。



慶越 實弘 さん

減反を打ち出していますが、米の

地区では江内ダムができるという
ことで、関心が高まっています。

桐野地区は水資源が乏しいため、
この事業が実施されれば、このダ
ムから水を引いて、更に開発でき
るわけで、三十八ヘクタールの水田
の土地基盤整備事業を行い、かん
水施設をするんだと、桐野地区の
人は燃えています。市でも調査費
を組み協力されているということ
です。この事業が一日でも早
く実現するよう努力していただき
たいと思います。

市長 桐野地区は農業に対し非
常に意欲的な土地柄でもあり、私
たちも早く土地基盤整備事業を進
めたいと考え、調査費も予算化し
県にも働きかけているところです

生産調整ほど厳しいものではあり
ませんので、従来の面積を維持し
ています。

土地基盤整備 もままならず

松崎 阿久根市では下村から永
田上にかけて、集中的にタバコが
耕作され、品質のよいタバコが生
産されているのですが、タバコ耕
作で問題となる点は？

慶越 タバコ栽培の五割が小作
に頼っていますので、土地の確保
が一番問題となっています。それ
も一年一年、地主に相談して小作
していますので、土地基盤整備を
しようとしても所有地でないため
にできないという実情です。

昔は中津原一帯は松が生い茂っ
て、タバコの防風林となっていま
したが、松くい虫にやられて松が
枯れてしまいました。そこで市の
補助を得て防風ネットをしました
ところ、今年収穫前にきた台風
三号の被害が少なく非常に助か
りました。

訂正とおわび

先月号四ページの第三回定
例市議会の記事で、昭和五十
二年度水道事業の決算認定は
原案どおり認定としましたが
継続審議の誤りでした。
訂正して、おわびいたしま
す。

在宅医さん

在宅医の診療時間は午前九時か
ら午後五時までです。急患の方以
外はご連絡ください。

- 上園医院 ③1055 (本町)
- 内山病院 ③1551 (高松)
- 平 医院 ⑤2626 (古里)
- 北国医院 ②0016 (本町)
- 喜多医院 ②0038 (大丸)
- 黒木医院 ⑤0200 (下村)
- 十一月二十三日
- 堀切医院 ②0263 (高松)
- 田中医院 ③0553 (大丸)
- 石原医院 ⑤0045 (橋之東)
- 十一月二十六日
- 阿久根内科②0578 (新町)
- 中村病院 ②0015 (大丸)
- 廣之上医院②600 (脇馬場)

農地確保に苦勞します

松崎 これからの農業はミカンやタバコなど、あらゆる農産物が輸入問題という外圧を受けて、経営がむずかしくなりますが、根比さんは規模拡大はどのようにお考えですか。

根比 生産性を高めることが大切だと思いますが、畜産団地を造成したくても、問題になるのは土地の確保です。農業委員会などがもう少し積極的に交換会合などの努力をしてくれたら、それも可能になると思います。

松崎 土地の確保には慶越さん



松崎 農政課長

たちも苦勞していますね。

慶越 そうなんです。タバコ栽培の五割は小作ですし、最近はずいぶん実エンドウの成績がいいため、土地を借るのに苦勞しています。

農業委員会が中心になって、土地の交換なり、あっせんをしていくなら、規模拡大や経営の合理化にもなるんですがね。

市長 農家の切実な問題でもあ

りますので、新年度からは土地のあっせんなり、交換分合ができるように努力してみます。

松崎 中津原にかん水施設を設けたらどうですか。

慶越 そうなんです。ところがかん水施設をつくと、地主が関心を始めるということになるのではないかと思いますし、そうすれば土地を貸してくれないのでは

ないかと心配なんです。

松崎 大野さんからは土地基盤整備の問題が出ましたが、視野は地形的に考えて、江内ダムができて、どこから水を引くかというむずかしい問題がありますね。

大野 確かにそうなんです。水資源を求めなければ、土地基盤整備も畑かん事業もできないというところで、何としてでも江内ダムを利用したいと考えています。

松崎 これからの土地基盤整備は、用排水を考えないと、十分な基盤整備とは言えませんからね。

やる気がなければ成功しません

松崎 お手もとに最近の農政のあゆみを資料としてまとめてみました。批判を混じえて率直な意見を出してください。

八郷 農政に限らず、あらゆる面で今の市政は大きな成果をあげていると思います。八郷に例をとっても、取り残された道路の舗装もしていたいたし、港のしゅんせつもしていたいたし、財政的に厳しい中で、バランスのとれた行き届いた施策がなされているというのが率直な感想です。

農業予算でも年々、膨大な予算をつぎ込んでいただいていますし、造林作業道の維持管理問題は、む

しろ国に呼び掛けなければならぬ問題ですから、上部と調整して助成していただくと、農業関係では言うことなしだと思います。

市長 ありがとうございます。作業道の維持管理問題は全く「仏つくって魂入れず」ということにもなりますので、市長会の議題に提案して、林野庁あたりに働き掛けてみたいと考えています。

出荷調整施設として予冷庫を

松崎 大野さんいかがですか。

大野 私は本当にやる気のある農家でなければ、絶対に成功しな



稲作は減反政策で危機に直面

と思います。私たち甘夏グループは、もともと「自分たちは、これで生きるんだ」という考えで甘夏に取り組んできましたので、市の助成がある、ないということにはこだわっていません。

しかし、できるなら予冷庫をつくっていただきたいというのが私だち甘夏グループの願いです。と言うのが私たちが十二月から六月まで長期的に甘夏を販売したいと思うわけですが、予冷庫がないため三月頃鹿児島市中央市場の予冷庫に保管して、六月頃持ち帰って出荷している実情です。

市長 それこそ出荷調整施設と

して、総合農業整備事業などを導入し、大型の産地予冷庫を、ぜひ阿久根につくってみたいですね。

松崎 慶越さんはどうですか。

慶越 個人的な考えですが、市でタイ肥を保管するタイ肥舎みたいなものをつくっていただいて畜産農家のタイ肥を持ち寄っていただき、それを園芸やタバコなどの農家利用するということはできないものでしょうか。それと問題もあると思いますが、機械銀行も検討してください。

松崎 機械銀行は特に折口あたりはトラクターも、どんどん入っていますし問題ですね。

市長 タイ肥舎の問題は「土づくり運動」にも直結しますので、関係機関と協議を重ねてみたいと思います。

今日はそれぞれの専門の立場から、貴重な意見をお聞かせいただきましたが、要望のあった土地のあっせんや作業道の維持管理の問題などは、期待に添うよう一生懸命に努力してみます。

また、大野さんの予冷庫問題は甘夏に限らず、あらゆる農産物の出荷調整施設として、重要な施設だと考えますので、ぜひ実現に向けて努力したいと考えています。

今日は貴重な意見をお聞かせいただき、本当にありがとうございます。

四億円で食肉センターを拡大

市では市食肉センターを総事業費約四億二千万円で近代的な施設に増改築し、北薩地区の「広域食肉センター」とするため、十月三十日臨時市議会を招集、同センターの増改築工事請負契約について議会の承認を求め、提案どおり承認されました。

本造と場から鉄骨鉄筋コンクリート造り二階建てのモダンな建物となる市食肉センターの延面積は、二千四百五十七平方メートルで現在の約三倍、年間約十二万頭の牛豚が同センターで処理される見込みで、公営と場としては県内では最大規模。完成は来年三月末の予定です。

市食肉センターの増改築工事は一日五百頭の処理能力から八百頭を処理できる近代的な設備を備えたと場にグレードアップしようとするもので、民間企業を含めた県内のと場では三番目の規模ですが公営企業としては最大規模のと場施設を備えることとなります。



枝肉処理に忙しい市食肉センター

公営と場では「県一」 年間十二万頭を処理

同食肉センターには出水郡、薩摩郡をはじめ、遠くは天草、人吉などからも搬入されていますが、今年四月、出水市衛生と場が閉鎖隣接の川内市営と場の処理能力は一日百五十頭前後であることなどから、同食肉センターの処理頭数は増加する一方で、出水、川薩地区の「広域食肉センター」として発展するため、規模を大きくし、増改築工事に着手したものです。

施設を近代化し 皮はぎも自動化

施設の近代化によって食肉センターに運び込まれた豚は係留所に

降ろし、電殺台でと殺。ベルトコンベアーに乗せ、エアナイフで前処理をしてと体を水洗いし掛替解体台に送り、大型豚皮はぎ機で自動的に皮をはぎ、内臓を抽出、処理し、枝肉は予冷庫の小動物懸肉室に送ることになります。

牛は大動物係留所に降したあと生体検査をして電殺台で電気と殺し、大動物解体ラインで解体。枝肉は予冷庫の大動物懸肉室に運ぶこととなります。

また、洗浄場には腸洗浄ミキサーや内臓洗浄ミキサーなど、近代的な設備が完備しています。

産地での加工は 畜産振興を促進

鹿児島県は全国的にも茨城県に次ぐ「畜産県」。なかでも阿久根市は県下有数の豚生産地と言われ年間約一万八千頭の豚を生産。約千九百頭の肥育牛も生産していますが、漁業専管水域二百㊦時代を遡って、国民のたんばく質資源確保のため、今後、ますます畜産の振興が必要だと言われており、生産から加工までを産地で処理できる食肉センターの整備は、養豚や肉牛団地などの流通体制を整備することにのみならず、専業農家の育成を促進し、北薩地域の畜産振興に大きな役割を果たすと見られています。

受講制度から 試験制度に

狩猟免許制を改善

今年十五日から狩猟解禁となり来年二月十五日まで野山で狩猟が行われますが、来年四月十六日から狩猟免許は従来の受講制度から試験制度に変わります。

狩猟試験では適性検査のほか、技能検査と知識検査が行われ、七十点以上が合格となります。合格者には狩猟免許証が交付され、三年目ごとに適性検査と講習会を受けて更新することになります。

ただし、五十三年度の狩猟免許を受けた人は、五十七年九月十四日までに県が行う講習会を受け、審査に合格すると狩猟免許証が交付されます。詳しくは市農政課にお問い合わせください。

社協だより

次のかたがたから、市社会福祉協議会に寄付がありました。

- 香典返し寄付（敬称略）
- 坂口実雄（折口東） 川原美幸
- （大丸町） 竹下時義（簡田） 牧
- 瑞子（遠見ヶ岡） 高良武敏（大丸町） 中村馨（的場） 浜崎末古（上野） 早瀬フクエ（大善）

折多校区が初優勝

阿久根北の追撃及ばず

第2回 市民運動会

秋晴れさわやかに市民運動会



好天气に恵まれた市民運動会

第二回阿久根市民運動会は、秋晴れの十月十日総合グラウンドで開かれ、折多が総合優勝しました。午前九時から行われた開会式では、選手団入場などのあと、坂元善文大会会長らのあいさつに続き、阿久根南の川添勝己選手が力強く選手宣誓しました。同日は、各競技のほか、幼稚園や婦人会などの集団演技が市民総親和の大会に花をそえました。

採点競技

(Aブロック)

▽びんころがし ①西目②大川③

阿久根北④阿久根南⑤藤本

▽ポールは踊る ①阿久根北②西

目③阿久根南④藤本⑤大川

▽お手玉入れ ①阿久根北②大川

③西目④藤本⑤阿久根南

▽六百びりり ①藤本②阿久根

北③大川④西目⑤阿久根南

▽千びりり ①藤本②西目③阿

久根南④大川⑤阿久根北

(Bブロック)

▽びんころがし ①山下②折多③

田代④尾崎⑤鶴川内

▽ポールは踊る ①田代②折多③

各地区の得点

(Aブロック)

①阿久根北36点②西目36点③

藤本28点④大川28点⑤阿久根

南22点

(Bブロック)

①折多46点②山下34点③田代

34点④尾崎22点⑤鶴川内12点

(総合順位)

①折多②阿久根北③西目④山

下⑤田代⑥藤本⑦大川⑧尾崎

⑨阿久根南⑩鶴川内

山下④尾崎⑤鶴川内

▽お手玉入れ ①折多②田代③鶴

川内④尾崎⑤山下

▽六百びりり ①折多②山下③

田代④尾崎⑤鶴川内

▽千びりり ①折多②山下③尾

崎④田代

体育功労者を表彰

故・牧教雄さんら十二人

市民運動会ではスポーツ振興に尽力された体育功労者六人が表彰を受けました。この中で前山岳会長の故・牧教雄さんが遺影で表彰を受け注目を集めていました。

(宇都淳さん) 昭和三十六年

から、常に先導者となり、西目校区体協長などを経て、西目地区の社会体育の発展に尽力。

〔下嶺強社さん〕 昭和五十年

まで、県民大会その他で優勝する

など現役選手としても活躍。現在

も剣道協会の理事として、これまでの技術と精神を後輩に指導。

〔中野矢四郎さん〕 昭和三十

六年から、大川校区体育後援会の

役員として、生徒の健全育成に努

力。四十八年からは、校区体協の

理事長としてその手腕を発揮して

大川地区の社会体育発展に尽力。

〔橋崎一二さん〕 昭和二十三

年から昭和四十七年まで、市陸協

副会長として努力し、現在の市陸

協の基礎を築く。さらに市体協副

会長となり、社会体育の発展に尽

力。現在市陸協の顧問。

〔牧教雄さん〕 市山岳会を結

成以来、会員はもとより一般市民

の健康増進に尽力。この間、昭和

四十四年には県民大会優勝へ導く

など市山岳会の発展に尽力。今年

九月二十八日死亡。46歳。

〔山崎力さん〕 昭和三十九年

市柔道スポーツ少年団の発足と同

時にその育成指導に努力され、五

十・五十一年度の県の大会では、

優勝に導く。現在、体育指導員と

して活躍。

国体選手六人も表彰

また今年の長野国体へ出場する

〔サッカー〕

神ノ田司君、古野潤一君、本浩明

君、倉津弘吉君。

〔ボクシング〕

金城光義君、宮路正志君。

食卓にサバをどうぞ

試食会で大好評



「うん、これはおいしい」とサバ料理を食べる婦人会の人たち

市民のひろば

「大衆魚のサバは栄養価も高く料理の仕方でも、こんなにおいしく食べられます」と、十月十八日市内栄町の若富士食堂でサバとイワシの試食会がありました。

知られていない」と、本町の武田知三郎さん（68歳）のアイディアに漁協が協力。当日は商工関係者や婦人会、老人クラブなど約五十人が駆けつけ、珍しいサバ料理に「さっそく料理法を習おう」と、おいしそうに舌鼓を打っていました。調理をしたこの道二十九年の西又勇さんは「料理は材料ではありません。調理の仕方次第です」と郷土料理に自信ありげでした。材料や作り方など、主なものは次のとおりです。

吸い物「サバの船場汁」

材料（四人分）塩サバ、ダイコン三百g、だし昆布十枚、水四カップ、しょうゆ大さじ一、ユズ。

作り方①サバは二匹に切り熱湯をかけ霜ふりする②大根はたんざくに切りゆでしておく③鍋に昆布と水を入れ火にかけて沸騰直前にとり出して、大根、サバを入れて煮上げる④淡口しょうゆで味をととのえ碗に盛りユズを少々添える。

刺身「しめサバ」

材料（四人分）サバ一尾、塩すかつ、酢一カップ。

作り方①サバを三枚におろし、皮を下にしてザルに並べ、両面にたっぷりと身が見えないくらいに塩をふって五、六時間おく②水洗いし三十分ほど酢につける③小骨を抜きとり皮をむき適当に切る。

サバの松前えりばつてら

材料（一本分）米二カップ、水五カップ、しその実の塩漬、サバ一尾、白板昆布一枚④酢大さじ四、砂糖大さじ二、塩小さじ二⑤酒酢すかつ、砂糖大さじ三カップ、しょうが汁小さじ二⑥酢大さじ三砂糖大さじ一、水すかつ。

作り方①すしめしをつくる②サバを三枚におろして皮を下にして並べ、かぶるほど塩をふって三時間以上おく③酢の液の中でふり洗いして塩をおとし④の液の中に三十分ほどつける⑤白板昆布を⑥の液で煮る⑦竹の皮の内側を酢でふき、白板昆布をのせ、所々におろししように（またはワサビ）を置き、すしめしを棒状にしてのせ包んでしぼる。パットに並べ重石をし三時間以上そのまましておく。

国民宿舎周辺を奉仕作業で清掃

市民約百人

十月十二日、市民の皆さんが国民宿舎周辺を清掃奉仕しました。この日集まったのは、ロータリークラブ、老人クラブ、婦人会、

誕生 おめでと

出生児 保護者 区名

松永 真由美 七郎（折口東）

西谷 景 等（一鳥）

尾上 宗徳 章博（一段）

西園 啓文 秋徳（大丸）

築瀬 実 昭實（尾原）

倉津 慶三 秀久（遠見ヶ丘）

宮野 伸一郎 栄蔵（一町）

福田 未緒 建二（浜）

出口 由美子 寛（牛ノ浜）

松下 陽介 直美（大林）

川崎 麻美 誠（尾崎）

吉野 美紀 貞人（遠矢）

新戸 ひとみ 忍（高之口）

岩崎 聡美 健二（一鳥）

新留 喜美子 一男（永田上）

黒永 博子 満（黒之浜）

遠屋 真悟 安夫（上原）

福岡 彦喜 太市（黒之浜）

御冥福をお祈りします

沖吉 邦夫 43（波留）キミエ

新町 正明 33（寺山）フミ

東園 ワイ 75（下巻）一彦

牟田 重義 41（牟田）ツギ

若松 キヤクノ85（尾崎）橋元

北平 金之助 96（天下）利雄

福岡 甚蔵 86（上野）甚三郎

神田 末市 77（中屋敷）平田

柳 隆太郎 0（大川島）隆博

キウイフルーツを栽培

桐野地区
甘夏農家
産地化を目指す



「甘夏の全国生産量は現在二十万ト。しかし、オレンジ、果汁の輸入枠拡大で普通温州に高つぎする農家が増え、数年で三十万トに達し、生産過剰は必至」と、桐野地区では甘夏ミカンに変わる果実としてキウイフルーツを導入しています。

「先取りする姿勢が農業も大切ですが」とキウイを手入れする松下定さん。ここでは国内の栽培面積は約一万二千ヘクタールで、生産量はわずかに六十一トという状況。産地のニュージーランドは日本

とは全く反対の気候ですが、かんきつ類の産地とはほぼ一致し、ミカンの転作として注目されています。このため桐野地区では「土壌場になってからは間に合わない」と、二年前からキウイを導入し、六割に栽培しています。キウイの同好会長松下一雄さんは「これから農家自体が一步先を考え、先取りしていく時代。キウイもそのような発想から栽培しました。来年は十割に増やしたい」と明るい表情で話していました。

中津浜さんら表彰

出水地区社会福祉大会

「自立自興あなたと私が福祉の主人公」などをスローガンに、出水地区社会福祉大会は十月十七日市民会館で開かれました。会場には出水地区内の福祉関係者約三百人が出席。永年にわたり民生委員として地域社会の福祉向上に貢献された中津浜清さんら備

人九人と、二団体を表彰したあと記念講演などがありました。なお本市の受賞者は次のとおりです。
民生児童委員 中津浜清(浦)、川善行者 川辺友祥(大丸) 川畑アキミ(川畑中) 御手洗敦子(本町) 磯貝春信(上野)
▽団体 阿久根市視覚障害者協会

表彰を受ける御手洗さん



わたしの お父さん ⑧

脳本小学校4年生
寺下利恵



寺下定さん

わたしのおとうさんは、一家の大黒柱です。家は、農業をしているので夜暗くなるまで働いています。ですからおとうさんの大きな手は、いつも泥んこまみれです。ときには、お酒を飲んでじょうだんを言う時もあります。

おかあさんの次に好きです。おとうさんは、むきになって怒っても、一晩でけろりと忘れてしまう性格です。おとうさんは、よく寝転んでテレビを見ますが、すぐ寝転んでしまします。だから、起こすのに、ひと苦労します。

農産物など市価の 二〜三割引きで即売

12月16日から産業祭

市内で生産される農林水産物や商工業製品を展示・即売する産業祭が、十二月十六日正午から午後四時までと、十二月十七日午前九時から午後三時までの二日間、市民会館で開かれます。この産業祭は、市内の生産品を一堂に展示して品質を競い合うことにより、生産意欲を向上させ、お互いの理解を深めようとするもので、年に一度の消費者へのサービスデーとなっています。当日は、農林水産物、商工業製品などが市価の二〜三割引きで即売されますので、どうぞご利用ください。

山崎	キクノ	85	(永田下)	吉田
牛之濱	広明	0	(牛之濱)	常吉
柳川	秀雄	44	(折口東)	ヨ子
牧	教雄	46	(大丸)	瑞子
黒坂	シゲ	80	(大谷)	喜昭
白石	エイ	85	(下村)	宮原末丸
松崎	キクノ	70	(大淵川)	正枝
馬場	與平	67	(古里)	ハル子
早瀬	市之助	57	(大渡)	フクエ
竹原	徳一	70	(八郷)	トモ
大渡	サトキク	87	(大渡)	静彦
濱之上	ヨシ	66	(大谷)	信子
渡瀬	ナツ	71	(藤本浜)	政左衛門
白濱	良子	59	(藤本浜)	秀吉
竹下	スエツル	88	(簡田)	時義

次代を担う青少年に夢と希望を

今月は青少年育成強調月間

近年、社会情勢の変化などに伴って、青少年の連携意識が希薄化し、非行の多発など青少年の健全育成上、好ましくない現象がみられます。青少年は次代を担う人たちです。大人は育成者としてお互いに責任を自覚し、市民総ぐるみで青少年の健全育成に積極的に取り組みたいものです。

健全な青少年を育成しましょう

次代を担う青少年の健全育成は大人に課せられた重要な役割。スポーツ、学習活動などを通して次のような青少年を育てましょう。

自立自興の精神を

自主性、創造性を身につけ、自己の向上を目指して進んで努力しましょう。

心のすくらむを

助け、はげまし、困ったときには、ともに苦しみを分かちあえる友だちをつくりましょう。

社会のために汗を

郷土阿久根の発展のために、よりよい社会づくりに貢献しよう。スポーツの汗とともに、人のために役立つはたらきのための汗を出そう。

有害環境を浄化しよう

有害環境は大人をつくる社会悪です。青少年を有害環境から守るために、社会環境浄化運動に参加し、地域の人たちの手でよい環境をつくりましょう。

愛のパトロールをしよう

○空家、空地、公園、港などは、



奉仕活動は青少年にも呼び掛けよう

すすんであいさつをしましょう。
日常のあいさつ

- おはようございます
- こんにちは
- こんばんは
- さようなら
- おつかれさま
- ごころうさん

感謝のあいさつ

- ありがとうございます
- すみません

よい返事

人から呼ばれたときは、はつきりと返事をしましょう。

青少年の健全育成は地域ぐるみで取組もう

- 1、協力体制をつくらう。
○PTA・婦人会・子供会育成会など、青少年育成に携わる人で、地域における協力体制をつくらう。
- 市や学校など関係機関と密接な連携をとらう。
- 2、地域ぐるみの青少年育成活動を推進しよう。
○みんなが参加し、地域ぐるみの青少年育成活動をしよう。

お互いに人権を尊重しよう

12月4日より人権週間

最近人権問題がよく話題になって、県民の人権意識は高まりつつありますが、それでもなお人権侵害は、あとを断ちません。

このような、人権侵害を根絶して明るく住みよい社会を築くため本年も十二月四日～十二月十日を「第三十回人権週間」として法務局および鹿児島県人権擁護委員連合会では、県下の関係団体の御協力をいただき、次の事項を重点目標として活発な人権啓発活動を展開することとしています。

なお、公務員から不当な取扱いを受けたとき、地主や家主から不当な明け渡しをせまられたとき、家族や隣近所等の紛争で困っているときなどは、お近くの人権擁護委員や法務局に遠慮なく御相談ください。

▽人権の共存

相手を理解し、またお互いに人権を尊重して明るく住みよい社会をつくらう。

▽婦人の地位の向上

婦人の地位向上のため男女平等の理念を確立しよう。

▽部落差別の解消

同和問題について、正しい理解と認識を持とう。